

特集  
へえ〜っ、そうなんだ!?  
〜昔の人はすごい!!〜

第35回



❗ 風鈴で風の流を感じれば気分も涼しい

風鈴の音は聞いているだけで涼しくなるもの。夏の暑さをやわらげるには、風通しの良さが大切。ただ窓を開けているだけでは涼しくなりません。風が入って抜けてゆく道を風鈴の音で感じられれば、暑さ対策はバッチリです。



❗ 洗にくい麦茶ポットは塩で汚れを落とす

麦茶用のポットは、意外に汚れや滑(ぬめ)りがつきやすいものです。しかも細長くて洗にくい容器が多いですが、塩を一握み投げ入れて洗うと、汚れが綺麗に落ちます。

\*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様から、たくさんの「へえ〜っ、そうなんだ!? 知らなかった〜! 昔の人はすごいなあ〜」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。

(参考文献:宝島社 おばあちゃんの知恵袋 決定版 生活のコツ700 編集/佐藤倫子)

編集後記

昔から暑い夏には夏野菜を食べると体調を崩しにくいと言われています。夏野菜には茄子や胡瓜、南瓜など色鮮やかなものも多く、その彩りは、減退しがちな食欲を呼び起こしてくれます。特にトマトや胡瓜など生でも食べられる野菜には、汗をかく夏に不足しがちな水分やカリウムなどの栄養素が多く含まれています。まだまだ暑さが続くようです、夏野菜をしっかり食べて夏バテを予防しましょう。



グループホームこんぴら・サンライズこんぴら広報誌「こんぴらだより」第41号  
発行元：グループホーム こんぴら・サンライズ こんぴら 編集者：こんぴらだより発行部  
住所：〒766-0002 仲多度郡琴平町167  
TEL:0877-73-0811 FAX:0877-73-0812  
ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/> (永生病院のホームページよりお進みください)  
eメールでのお問い合わせは [keiryokai@eisei-hp.or.jp](mailto:keiryokai@eisei-hp.or.jp) 発行年月日:平成28年8月1日

支援医療機関 介護保険事業所



**永生病院**  
〒769-0311  
仲多度郡まんのう町買田221-3  
Tel 0877-73-3300



**森内科**(グループホームこんぴら)  
建物の1階  
〒766-0002 仲多度郡琴平町167  
Tel 0877-73-4188

**グループホームこんぴら**  
Tel 0877-73-0811



**サンライズこんぴら**  
(小規模多機能型居宅介護)  
〒766-0004  
仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1  
Tel 0877-58-8600

- **いこいの郷** (居宅介護支援事業所) Tel 0877-73-3655
- **いこいの家** (通所介護) Tel 0877-73-3718
- **げんきの郷** (通所介護) 〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811



vol.41

2016

グループホーム こんぴら

行事報告

サンライズ こんぴら

行事報告

取り組み：地域運営推進会議  
～認知症サポーター養成講座～

利口げな話

特集：「へえ〜っ、そうなんだ!?  
〜昔の人はすごい!!〜」 第35回

編集後記

関連機関



グループホーム こんぴら  
サンライズ こんぴら

こんぴらだより



KEIRYOKAI  
produced by  
医療法人圭良会

# グループホームこんぴら Group Home Konpira

## ●基本理念

家庭的温かさ・個人の尊厳を大切に、豊かな生きがいのある共同生活が送られるよう、家族の一員としての介護支援を行います

## ●基本方針

- 1.家庭的で安全な療養環境を提供します
- 2.24時間家族の一員がそばにいる安心感がもてるよう介護支援を行います
- 3.自分らしさを尊重した生活が送られるよう入居者の健康増進を図り個別性のある介護支援を行います

## ～お練り～

平成28年4月8日(金) 地元の恒例行事となっている、こんぴら歌舞伎大芝居の「お練り」が行われ、今年も入居者様と一緒に「お練り」を見に行きました。人力車に乗った役者の方々近くを通ると、周囲に負けじと一生懸命に手を振ったり、拍手を送ったりと皆さんの興奮が伝わってくるようでした。



## ～七夕会～

平成28年7月3日(日)グループホームこんぴら恒例の七夕会を行いました。

今年も、多くのご家族様に参加して頂き、バイキング食事会やゲーム等を行いました。

ご家族様と過ごされている入居者様の表情は、とても嬉しそうで、自然と話が弾み、楽しい一時が過ごせました。今後も皆さんの笑顔が溢れるような行事を計画していきます。



## 取り組み 地域運営推進会議 ～認知症サポーター養成講座～

平成28年6月15日(水)グループホームこんぴらにて地域運営推進会議を開催しました。今回は琴平町役場の方々にも協力して頂き【認知症サポーター養成講座】を行いました。

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず認知症の方やご家族に対して温かい目で見守る応援者です。役場の職員、ホームのキャラバンメイトの職員を中心に、座学や寸劇を交えながら、参加されたご家族や地域住民、民生委員の方々と一緒に認知症の症状をはじめ、治療方法や予防、認知症患者様に対する接し方などについて学びました。厚生労働省が、認知症サポーターに期待している5項目「1.認知症に対して正しく理解し、偏見をもたない」「2.認知症の人や家族に対して温かい目で見守る」「3.近隣の認知症の人や家族に対して、自分なりにできる簡単なことから実践する」「4.地域でできることを探し、相互扶助・協力・連携、ネットワークをつくる」「5.まちづくりを担う地域のリーダーとして活躍する」を1つでも多く実現できるよう、今回学習したことを活かして今まで以上に地域社会へ貢献していきたいです。

# サンライズこんぴら Sunrise Konpira

## ●基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしく暮らし続けられるよう、在宅生活の支援を行います

## ●基本方針

- 1.通い泊まり・訪問のサービスを、随時組み合わせ合わせた介護支援を行います
- 2.地域の中での関係を大切に継続するとともに、個性を尊重した支援を行います
- 3.365日24時間切れ目のない安心した在宅生活が送れるような支援を目指します



## ～保育所交流会～

6月27日(月)に北保育所との交流会がありました。利用者様は園児達と一緒にカルタ取り、ヨーヨー釣り等と一緒に楽しめました。子供達の歌やダンスをみていつも以上に利用者様の顔に笑顔がみられ、「小さい子をみると元気になる。」「可愛かったなー。」と嬉しそうなお声が聞かれました。子供達からの肩たたきのプレゼントも大変好評でした。今後も保育所、園児達との交流を深めていきたいと思ひます。

## ～七夕会～

7月3日(日)に七夕会を開催しました。毎年恒例ですが、たくさんの方にご参加頂きました。今回はそうめん流しを行いました。流れてくるそうめんをつかもうとされる姿は真剣そのものでした。そうめんを上手くつかむ事ができると、とても嬉しそうにされていました。また、七夕という事で短冊作りも行いました。願い事には「楽しんで生きる」、「健康に過ごす事ができる」という事を書かれる利用者様が多かったです。今後も利用者様の願いを胸に、楽しんでいただける様な企画をしていきたいと思ひます。



## 利口げな話

認知症や介護について、分かりやすく説明したいと思います。



### 第14回 介護の手順

高齢者が何となく最近変な事をする、わけのわからないことを言う等の認知症の症状が出た時は、以下の手順を軸にして、それぞれの家庭で方法を立ててみましょう

#### ①さりげなく変化を観察しましょう。

「何をやってるの」と高齢者を責めたりしてはいけません。

#### ②早めに病院や保険所に相談しましょう。

本人の同行が望ましいですが、それができなければ家族だけでもよいでしょう。

#### ③認知症に関する主治医を決めましょう。

これまで体を見てもらっていた家庭医がいる時は、まずその家庭医に相談し、そこから専門医を紹介してもらいましょう。専門医には高齢者に対する具体的な対応方法と薬の副作用を聞いておきましょう。

#### ④家族・親戚にも認知症の実情を伝えましょう。

認知症の実情や医師の意見を話して理解と協力を早いうちに得ておきましょう。大事な決定は1人で判断せず、家庭・親戚の合意を得てからです。

#### ⑤保険所や福祉事務所、地域のデイサービス等を利用しましょう。

(参考文献:認知症高齢者への具体的な接し方 監修/高橋正雄 筑波大学教授)

